

# 日本海側国土軸の形成 ～国土強靱化・地方創生～

- 環日本海・本州西部地域は、東アジア地域との交流拠点。
- 本地域は南海トラフ巨大地震等の太平洋側大規模災害が危惧される中で、リダンダンシー（代替交通）確保の観点からも大きな役割を果たす重要地域。
- この重要な地域が高速鉄道で全国の主要都市と繋がり、将来発展していくことが日本の国益に繋がる。
- この重要地域には、山陰を縦貫し北陸に接続するとともに、山陰から京都、大阪などの近畿圏を直接に結ぶ新幹線などの高速鉄道の建設が必要。

## ●山陰新幹線による時間短縮効果

①鳥取ー京都・大阪間	②米子ー京都・大阪間	③舞鶴ー京都・大阪間
特急スーパーはくと	特急やくも&新幹線	特急はしだて&新幹線
京都まで 約2時間50分	京都まで 約3時間30分	京都まで 約1時間30分
大阪まで 約2時間半	大阪まで 約3時間10分	大阪まで 約2時間
山陰新幹線	山陰新幹線	山陰新幹線
京都まで 約1時間	京都まで 約1時間40分	京都まで 約35分
大阪まで 約1時間20分	大阪まで 約2時間	大阪まで 約1時間

## ●山陰新幹線の整備効果の一例

		鳥取県	島根県
単線 新大阪-鳥取間 整備の場合	県民所得	+2700億円/年 (+8.0%)	+1000億円/年 (+2.8%)
	人口	+4万4000人 (+7.2%)	+1万7000人 (+2.5%)
複線フル規格 新大阪-米子間 整備の場合	県民所得	+3300億円/年 (+9.8%)	+2600億円/年 (+6.9%)
	人口	+5万3000人 (+8.6%)	+4万1000人 (+6.1%)

〈平成30年度 山陰縦貫・超高速鉄道実現性調査結果報告書より〉

お問い合わせ

山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議

事務局 京丹後市政策企画課 〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889 TEL 0772-69-0120

山陰新幹線京都府北部ルート誘致・鉄道高速化整備促進同盟会

事務局兼開催地担当 舞鶴市企画政策課 〒625-8555 京都府舞鶴市字北吸1044 TEL 0773-66-1042

日本海側国土軸の形成を目指して!!

# 山陰新幹線の早期実現を 求める舞鶴大会

令和元年

10月6日(日)

午後2時～午後4時30分

とき

ところ

舞鶴市商工観光センター  
(京都府舞鶴市字浜66)



主催 山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議  
山陰新幹線京都府北部ルート誘致・鉄道高速化整備促進同盟会



# 大会次第

## 第一部 決起大会（十四時）

### ◆開会挨拶

山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議

会長 **深澤 義彦** 鳥取市長

### ◆開催地市長挨拶

山陰新幹線京都府北部ルート誘致・鉄道高速化整備促進同盟会

会長 **多々見 良三** 舞鶴市長

### ◆来賓挨拶

**山陰新幹線を実現する国会議員の会の皆様 ほか**

### ◆議員連盟挨拶

山陰新幹線京都府北部ルート誘致推進舞鶴市議員連盟

山陰新幹線整備促進鳥取市議会議員連盟

山陰新幹線・伯備新幹線整備促進松江市議会議員連盟

### ◆大会決議採決

山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議

幹事兼事務局長 **三崎 政直** 京丹後市長

### ◆ガンバロウ三唱

山陰新幹線京都府北部ルート誘致・鉄道高速化整備促進同盟会

監事 **小西 剛** 舞鶴商工会議所 会頭



# 大会決議(案)

我が国では、人・モノ・金・仕事・情報の東京一極集中による地方都市の衰退及び人口減少に歯止めをかけるため「国土強靱化」と「地方創生」を推進している。その実現のためには、日本全体の構造的な諸環境の整備、とりわけ全国の主要都市を結ぶ「新幹線ネットワーク」の実現による“国土軸”の整備が必要であり、昭和39年以降、東京を中心に、名古屋、大阪から山陽・九州方面、上越・北陸方面、東北・北海道方面がそれぞれ新幹線ネットワークで結ばれ、沿線地域に大きな経済波及効果や開発効果をもたらされている。

一方、山陰地方など日本海側の主要都市を経由して大阪から下関を結び“日本海側国土軸”を形成する「山陰新幹線」は、昭和48年に基本計画が閣議決定されてから45年以上、計画が進展していない。北陸から下関に至る、いわゆる「環日本海・本州西部地域」は、戦後、基幹道路や高速道路等の社会基盤整備が格段に遅れをとっており、その結果、本地域では人口や産業の流出が加速し、他地域との格差が拡大している状況である。

本地域は、環日本海エリアとして東アジア諸国に対面し、交流や貿易を行う都市や港も多数あり、東アジア地域との交流拠点となる大きな魅力と地域力を持つとともに、南海トラフ巨大地震等、太平洋側での大規模災害が危惧される中、リダンダンシー確保の観点及び国防や海上安全の側面から見ても、我が国全体にとって大きな役割を果たす極めて重要な地域である。

そのため本地域が新幹線により全国の都市と繋がり、発展していくためには、「山陰新幹線」の早期実現が必要不可欠であり、これにより「環日本海・本州西部地域」各都市のポテンシャルがさらに高まり、我が国全体の経済力・地域力を大きく向上させ、総合的な国益にさらに貢献することは明らかである。

よって、我々「山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議」並びに「山陰新幹線京都府北部ルート誘致・鉄道高速化整備促進同盟会」は、一致団結し、「山陰新幹線を実現する国会議員の会」や「中国横断新幹線（伯備新幹線）整備推進会議」等の多様な活動主体とも連携、協力し、次の事項について、国に対して強く働きかけるものとする。

1. 「山陰新幹線」の整備計画格上げによる早期実現
2. 「北陸新幹線」敦賀－新大阪間の早期着工と開業
3. 新幹線整備に係る予算拡大と整備事業費の地元負担のあり方の見直し
4. 並行在来線を経営分離しないために必要な措置の検討

以上、決議する。

令和元年 10月6日

山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議  
山陰新幹線京都府北部ルート誘致・鉄道高速化整備促進同盟会

## 第二部 記念講演（十五時十分）

【演題】

# 「山陰新幹線」の意義と実現プロセス



【講師】京都大学大学院工学研究科教授

ふじい さとし  
**藤井 聡 氏**

講演要旨

- 新幹線「整備」のディーフィンバクト、新幹線「未」整備による巨大被害
- 「ゼロ金利」を活用せよ！
- 「第二期整備計画」を目指せ！
- 「755」問題をどう克服するか
- 山陰新幹線整備戦略
- プライマリー・バランス

### ◆プロフィール

1968年生まれ

京都大学工学部土木工学科卒業

京都大学大学院工学研究科教授

京都大学レジリエンス実践ユニット長

著書は「『スーパー新幹線』が日本を救う」など

※藤井先生の著書をロビーにて割引価格で販売しています！ぜひ、お求めいただき講演の参考資料としてご利用ください。

本日の書籍販売

・「スーパー新幹線」が日本を救う